年間授業計画

足立東 高等学校 令和５年度（２学年用） 教科　　公民　　科目　現代社会基礎

教　科：　公民　　科　目：　現代社会基礎　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　選択者

教科担当者：平出

使用教科書：（『高等学校　新公共』　第一学習社）　　）

教科　公民　　の目標：

【知識及び技能】現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念について理解できるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方・公共的な空間における基本的原理を活用できるようにする。事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断できるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会の実現を視野に、社会の担い手として取り組めるようにする。現代の諸課題を主体的に解決できるようにする。

科目　現代社会基礎　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・時事的な問題の基本的構造についての理解 ・時事的問題についての地政学的把握 ・政治、経済についての基本事項の理解と社会的事象の関連性の理解	・時事的問題についての社会的理解の把握 ・時事的問題についての自分の考察ができるか ・公正な視点で物事をとらえることができるか	・時事的問題への主体的取り組み ・積極的に社会とかかわる態度 ・授業に参加しながら、自分の考えを発展させていく取り組み

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	（年間共通） ・公共の扉 ・自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち ・持続可能な社会づくりの主体となる私たち 【知識及び技能】 ・地域社会などの様々な集団の一員として生きること、国家・社会などの公共的な空間を作る当事者であることを理解する。 ・人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解する。 ・法や規範の意義と役割、契約と主権者の権利・責任、司法参加の意義について理解する。 ・政治参加と公正な世論形成、国際社会と国家主権、日本の安全保障と防衛、国際社会の変化と日本の役割について理解する。 ・金融の働き、財政の役割と社会保障、経済のグローバル化について理解する。 ・金融の働き、財政の役割と社会保障、経済のグローバル化について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・各単元に関連した事象について多角的な視点から考え、判断する。 ・各単元に関連した事象について教科書と関連付けて思考する。 ・各単元に関連した事象について、自分で簡潔に表現する。 ・各単元に関連した事象について自分の考えをまとめ、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・社会的事象について、興味・関心をもち自ら調査する。 ・他の人の発表、発言に興味・関心をもち、公正な立場から自分なりのアプローチをする。	○指導事項 ・1週間分の時事問題についての発表と考察 ・社会について考察するための基本事項の学習 ○教材 ・1週間分の新聞 ・プリント ・パワーポイントを中心として視聴覚教材 ○一人1台端末の活用 ・授業中のレポート作成 ・授業中の調べもの	【知識・技能】 ・毎回のふり返りテストで理解できる。 ・各学期1回の確認テストの実施で理解できる。 ・プリント作成が正しくできる。 【思考・判断・表現】 ・2時間分の学習をした後、自分の考えをもつことができる。 ・自分の考えを授業の中でプリントの記述欄に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・毎回の授業で自分の意見をもち発言することができる。 ・授業中における、プリント等を作成することができる。 ・授業に積極的に参加し自分の考えを表現できる。	○	○	○	26
2学期		○指導事項 ・1週間分の時事問題についての発表と考察 ・社会について考察するための基本事項の学習 ○教材 ・1週間分の新聞 ・プリント ・パワーポイントを中心として視聴覚教材 ○一人1台端末の活用 ・授業中のレポート作成 ・授業中の調べもの	【知識・技能】 ・毎回のふり返りテストで理解できる。 ・各学期1回の確認テストの実施で理解できる。 ・プリント作成が正しくできる。 【思考・判断・表現】 ・2時間分の学習をした後、自分の考えをもつことができる。 ・自分の考えを授業の中でプリントの記述欄に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・毎回の授業で自分の意見をもち発言することができる。 ・授業中における、プリント等を作成することができる。か ・授業に積極的に参加し自分の考えを表現できる。				28
3学期		○指導事項 ・1週間分の時事問題についての発表と考察 ・社会について考察するための基本事項の学習 ○教材 ・1週間分の新聞 ・プリント ・パワーポイントを中心として視聴覚教材 ○一人1台端末の活用 ・授業中のレポート作成 ・授業中の調べもの	【知識・技能】 ・毎回のふり返りテストで理解できる。 ・各学期1回の確認テストの実施で理解できる。 ・プリント作成が正しくできる。 【思考・判断・表現】 ・2時間分の学習をした後、自分の考えを持つことができる。 ・自分の考えを授業の中でプリントの記述欄に表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・毎回の授業で自分の意見をもち発言することができる。 ・授業中における、プリント等を作成することができる。 ・授業に積極的に参加し自分の考えを表現できる。				16
							合計 70